

プログラム名	赤ちゃん先生クラス		
団体名	一般社団法人育児キャリアアップ推進機構		区分 講
対象者	小 中 高	都立高校定時制および通信制でも実施実績あります。	対象分野 学校

プログラムのねらい

- 育児体験を通じて、親になる準備、結婚出産を視野に入れたキャリアを促します。
- 毎回成長する赤ちゃん先生とその母親との定期的な触れ合いから親になるということを体験を通して学びます。
- 共に子育てをしていくパートナーの存在の大事さや、家族を持つために働くことの意味なども自分自身のキャリアデザインを構築します。

プログラムの内容

必要コマ数 1コマ

赤ちゃん先生とママディレクターとの関わりの中で自己イメージを明確にし、出産や育児を含めた自己のキャリアデザインを確立する。育児体験を通して親になる準備を学び、生涯のパートナーを探す時の軸となる考え方を身に付けます。1回の開催時間は授業時間に合わせます。回数は、3回が理想ですが、学校のニーズに合わせて、開催が1回のみなどのカスタマイズ可能です。リアル開催の時は充分スペース確保できる特別室または体育館で実施します。オンラインの場合は、教室開催可です。

「命の大切さや親になることの責任を考える」

＜ねらい＞赤ちゃんを知る、命の大切さに気付く、親になることの責任を考える

＜授業内容＞

- ①命の奇跡、赤ちゃんの心と身体の成長についての話を聴く
- ②赤ちゃんの母親から妊娠・出産の話を聴く
- ③赤ちゃんとの触れ合い

「育児の大変さを知り、赤ちゃんへの愛着形成を体感する」

＜ねらい＞育児の大変さをリアルに知る、育児体験で愛着形成を体感、社会で自分に何ができるかを考える

＜授業内容＞

- ①ベビーカーや抱っこ紐を使った育児体験
- ②「どんなサポートを必要としているか」についての話を聴く
- ③自分も同じように育ててもらった事を知り、親への感謝、社会への貢献について考える

「結婚・育児を視野にいたれたキャリアデザインやライフプランを考える」

＜ねらい＞働くの語源を知る、生涯を通して働ける仕事を考えてみる、ライフイベントを知る

＜授業内容＞

- ①赤ちゃんの母親からパートナー選びのポイントや仕事観などの話を聴く
 - A 妊娠出産するには適齢期があること
 - B パートナーと結婚時に、家族が居るから働けることの意識共有をする
 - C 昨今の保育園、保育支援事業について理解する
- ②自分自身のキャリアデザインやライフプランを考える



赤ちゃんの様子や行動を実際に見て母親と一緒に過ごす様子から、赤ちゃんの無垢な可愛らしさや、その反面、思い通りにはいかない子育ての面を見ることで、赤ちゃんそのものを知り、親がどのような気持ちで子育てをしているのかを感じると共に自分が親となった時のかわり方を考えるきっかけを作ります。グループワークでは、ママディレクターの実体験から夫婦間でお互いの価値観を共有することがとても大切であることを学びます。

令和5・6年度実績	☒ 小学校 ☒ 中学校 ☒ 高校 ☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()
	令和5年度実績 (都内) 7校 (回) 令和6年度実績 (都内) 5校 (回)
	☒ 教科 (家庭科) ☐ 道徳 ☒ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動 (クラブ活動、生徒会活動等) ☐ 教育課程外 (放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐ 教員対象研修 ☐ PTA 等保護者対象研修 ☐ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他 ()

支援活動の概要紹介

- ・弊社団事業
 - 学生向けキャリア教育プログラム
 - キャリアコンサルタント更新講習
 - 保育士向け主任育成プログラム
 - 育児女性向けビジネススキル研修
- ・グループのNPO法人の事業
 - 域情報誌「イタパシーナ」発行Webメディア運営
 - ファミリー向け企画
 - プロモーション・イベント実施
- ・グループの合同会社事業
 - 保育園運営

対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	有料 赤ちゃん和妈妈ディレクター派遣人数によって、変動あります。
その他 会場・定員・必要備品 などについて	受講定員は、1回の開催時で、60名前後がMAXとなります。		
連絡先	部署名・担当者	事務局 担当者 加藤 昌広	
	プログラム紹介 WEB	一般社団法人育児キャリアアップ推進機構 https://wcpa.or.jp/ ママの働き方応援隊 https://www.mamahata.net/	
	電話	090-3567-6173	
	e-mail	m-kato@wcpa.or.jp	